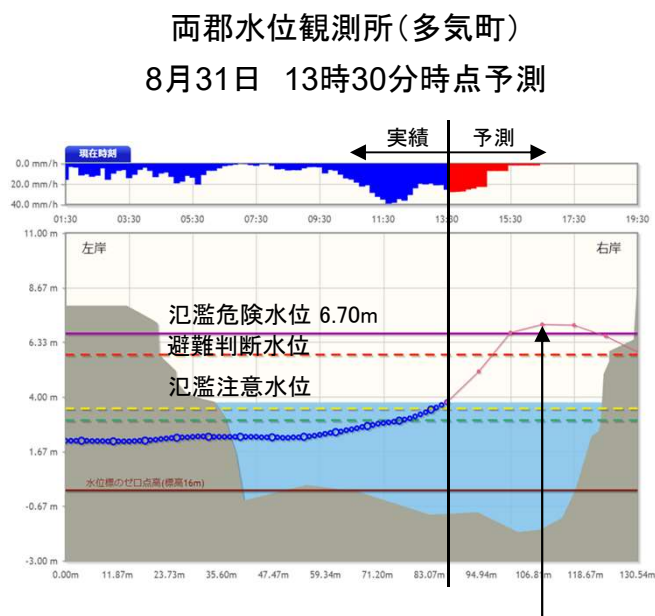


【速報】 蓮ダムにおける特別防災操作（令和6年台風第10号）

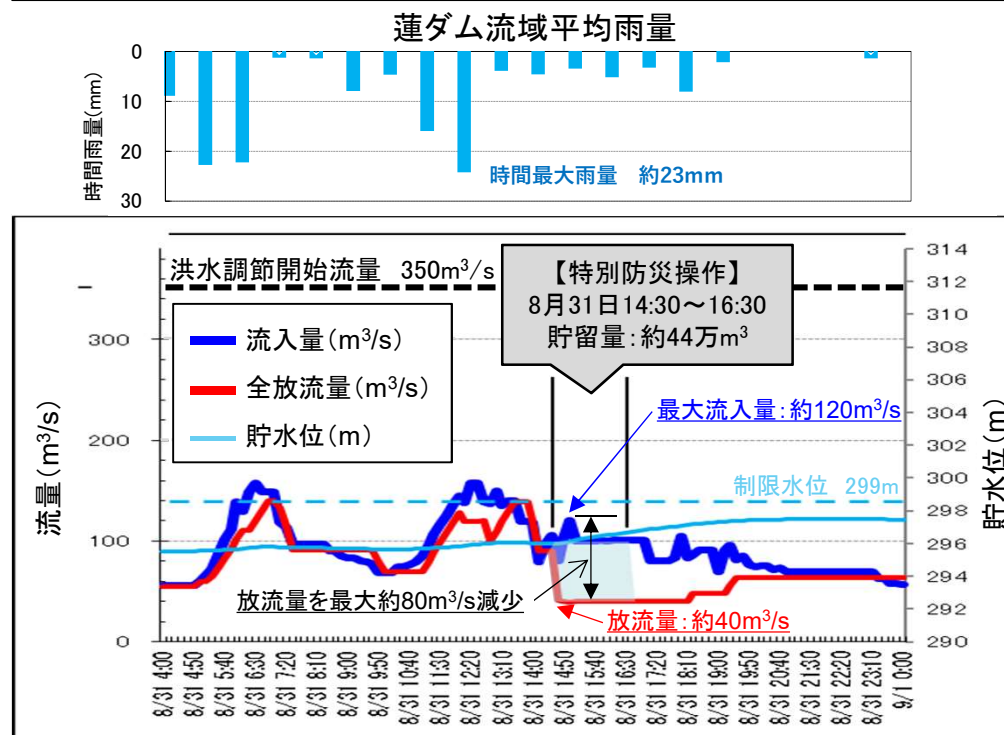
- 令和6年8月台風第10号による大雨の影響により、櫛田川下流部の水位は、上流から下流まで連続して洪水危険度を把握することが可能な洪水予測技術「水害リスクライン」において、氾濫危険水位（両郡水位観測所：6.70m）を超過し、最高水位7.09m（8/31 16:30）に達する予測となりました。
- 櫛田川上流に位置する蓮ダムでは、流入量が少なく洪水調節を行うような状況ではありませんでしたが、櫛田川下流の水位上昇を抑制するため、ダムからの放流量を少なくし、ダムに洪水を貯留する「特別防災操作（8/31 14:30～16:30）」を実施し、蓮ダムからの放流量を最大毎秒約80m³減少させました。

①「水害リスクライン」による水位予測



8月31日15時30分に氾濫危険水位を超過し、
16時30分に最高水位7.09mに達する水位予測

②蓮ダムの「特別防災操作」



(注1)この数値は速報として取り急ぎまとめたもので後日一部訂正や追加をすることがあります